



**Mさん：お箸を握りにくいので
ご飯を食べるのが大変**



柔道整復師としてMさんのお箸をうまく使いたいというニーズに対し徒手検査をした結果、関節と周りの筋肉等が硬くない動かしにくくなっていると判断。可動域を広げ手を動かす筋肉や筋の動きをスムーズする施術をしながら、筋力トレーニングと動作訓練をすることが有効であると考え実施していきます

指の可動域訓練



指の関節と周りの組織の動きを滑らかにするための施術を行っています

曲げ伸ばしを行う 筋肉へのアプローチ



指や手を動かす筋肉に対して動きをよくする施術を行っています

肩の可動域訓練と筋力訓練



肩関節周辺の軟部組織に対して動きやすくする施術を行い、筋肉をつけていきます

様々な動作訓練



いろいろな動きができることで自信になります

成果



結果、上手に箸を使える
様になりました！

オマケ



手の動きがよくなり歩行器を握る力が強くなった
ので姿勢が安定し歩くスピードが速くなりました

成果として握力が
右：**6→9**にアップ！
左：**5→8**にアップ！
約**1.5**倍になりました

5メートル最大歩行が
12秒→6秒にアップ！
約**2**倍になりました

第二富田デイサービスセンターではその方の困りごと等の声を大事にしております。
普段気になる事、相談等ありましたらお気軽にお問い合わせください。

第二富田デイサービスセンター 機能訓練士 佐々木、三宅